

秋高連・事業報告

24年度 フェスタ

平成24年11月29日(月)、アルカディア市ヶ谷に於いて第3回目の秋高連フェスタが開催されました。参加者は来賓・招待者53名、在京同窓会員273名で、今回も300名を超える盛大な会となりました。第1部は秋田県教育委員会教育長の米田進氏の講演、第2部は民謡歌手千葉とし子さんの登場、チャリティタイムには演歌歌手順弘子さんの応援出演とたいへん賑やかな交歓会となりました。



24年度フェスタ会場風景



米田教育長の講演



高橋会長あいさつ



各同窓会の紹介



参加者全員での合唱

25年度 総会・交流会

平成25年4月20日(土)、日本青年館で2回目となる土曜開催で平成25年の総会・交流会が開かれました。顧問、相談役、役員、各同窓会の運営委員、総会代議員、加えてオブザーバーの参加もあり、94名の参加となりました。議事も滞りなく終了して和やかな交流会を楽しみました。



総会／議題審議



尺八とトランペットの伴奏による合唱



盛り上がった交流会

宴会・会議 / 宿泊 / レストラン
BANQUET/ACCOMMODATION/RESTAURANT

アルカディア市ヶ谷
私学会館

<http://www.arcadia-jp.org>

JR線 地下鉄 市ヶ谷駅 徒歩2分 TEL 03-3261-9921

日本青年館大ホール
<http://www.nippon-seinenkan.or.jp/dai-hall>

金農東京同窓会
(株)ニッセイ代表取締役社長
佐々木 計三
E-mail: k.sasaki@nippon-seinenkan.or.jp

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町7番1号
日本青年館5F (株)ニッセイ
電話:03(3475)2450 FAX:03(5771)5640

みんなで あきたへとて みんなで あきたで
特定非営利活動法人
秋田移住定住支援センター

理事長 **荒谷 紘毅**

〒010-1413 秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサIF
TEL 018-893-3981 FAX 018-893-3982
HP <http://www.a-iju.jp>
E-mail yokoso@a-iju.jp



秋高連

(AKIKOUREN)

在京秋田県高等学校
同窓会連合会

発行責任者 高橋 実
編集責任者 古川 祥子
連絡先 shou-20@oregano.ocn.ne.jp



常に充実化策を求めて

秋高連 会長
高橋 実

秋高連の本年度事業も「秋高連らしさ」を全面に在京構成組織の皆さんの参加を得て順調に推移しています。

先頃の「ふるさと訪問in県央地区」では訪問先の皆様から快く迎え入れて頂きパイプの太さを痛感しました。継続と更なる充実を図る覚悟をした次第であります。

目玉となる「秋高連フェスタ」は11月これまでの仕様を基本に「在京秋田県人の絆と連帯の場」として参加者同士で語り愉しみたいと期待しています

特に「県内の学校並びに同窓会代表者のご参加を得られる事は同窓会全体の活性化の起爆剤」との想いでおり前向きなお取り組みをお願いしたいと想っております。

会報については4号の発行を数えメッセージ効果を十分に発揮して来ていますがホームページの開設を含め秋高連のPR体制の強化を図り一体感の醸成に寄与して参りますので一層のご活用をお願いし会報発行に際してのご挨拶と致します。

有為な人材の育成

秋田県教育委員会 教育長
米田 進



秋高連会員の皆様が、郷土や母校への熱い思いを胸に、これまでの人生を力強く歩んでこられたことに心から敬意を表します。

また昨年、24年度フェスタにお招きいただいた際には、多くの方々からたくさんの温かい激励を頂戴し、ありがとうございました。皆様のパワーに圧倒されると同時に、ふるさと秋田への愛着と県人としての誇り、そしてこれまで日本の成長を支えてきたという自負を肌で感じ、気が引き締まる思いがいたしました。

様々な課題はありながらも、それを跳ね返して余りある活力ある秋田を目指し、皆様の後に続く有為な人材の育成に努めてまいりますので、今後とも変わらぬ御支援のほどよろしくお願い申し上げます。

美の国秋田 夏祭り・四景



八峰町「白瀑神社例大祭」



能代市「みなと祭り能代の花火」



秋田市雄和町「大正寺おけさ祭り」



仙北市田沢湖「竜神祭り」

秋高連
25年度フェスタ
開催のご案内

日時：平成25年11月26日(火) 18時～

会場：アルカディア市ヶ谷(私学会館)3F

参加者：来賓・招待者

在京秋高連加盟組織及び友好同窓会会員

内容：参加者交歓会とチャリティーの集い

主催：秋高連(在京秋田県高等学校同窓会連合会)

がんばる在京同窓会の紹介 (第3回)

能代西高関東同窓会 / 東雲会

1945年(昭和20年)3月に能代市東雲地区に能代女子実業学校として開校し、今年で創立68年目を迎えました。昭和22年に秋田県立能代農業高等学校となり、平成6年に能代西高等学校に改称して現在に至っています。

関東同窓会(東雲会)は、先輩たちの献身的な努力と本部同窓会の支援を受け35年前に結成されました。総会は毎年5月に開催しています。総会後は新卒者(進学・就職)の激励会も併せて行っています。

川柳“同窓会 いったみたら老人会”にならないために、秋高連各校同窓会の活動を参考に今後の活動を計画していきます。

本校も2年後(平成27年)創立70周年を迎えます。70周年を盛大にお祝いできるよう本部同窓会と連携して活動を進めていきます。

東雲会 会長 平川 直治 記



定期総会/新卒者激励会にて

秋田商高同窓会東京支部 / 東京雄水会

昨年の秋田県大会決勝戦、能代商業高(現、能代松陽高)を9回裏逆転さよなら勝ち、その熱も覚めやらない今年の決勝戦、又も劇的な15回さよなら勝ちで角館高を破り県大会制し、2年連続で甲子園出場果たしました。

大会7日目(8月14日)第一試合(8:00試合開始)、朝早くから秋商OB含め、近畿秋田県人会多数の方々に応援に駆けつけてくれました。観客47,000人満員札止めの中、選手たちは頑張りましたが、残念ながら富山県代表の富山第一高に敗れました。

(昨年は、1回戦福井高に勝ち、2回戦で倉敷商高に負け)

このすばらしい甲子園を経験した2年生、1年生が来年もやってくれることでしょう。

東京雄水会 会長 岸本 六蔵 記



甲子園での応援風景



スタンド前に整列、挨拶する秋商ナイン

由利工高東京同窓会 / 桃源会

由利工業高校は昭和37年に設立され、平成24年に50周年を迎えました。

昨年10月13日に、由利本荘市で記念式典(於文化交流館「カダール」)と祝賀会(於 ホテルアイリス)が行なわれ、約300名+在校生の出席もと盛大に祝うことができました。

又、11月4日には、東京同窓会・桃源会も母校の50周年を祝う行事として久々の桃源会の集いを実施することができました。秋田からも現学校長はじめ10数名参加していただき、大変な盛り上がりのうちに終了することができました。

桃源会 会長 畑山 敏也 記



母校創立50周年記念式典



昨年の桃源会の集い



大館鳳鳴高同窓会
東京鳳鳴会

会長 栗盛 信太郎
役員 一同

〒101-0035 千代田区神田紺屋町46
TEL/FAX 03-3254-5255

大館工高同窓会

関東支部

会長 鎌田 祐七
役員 一同

〒300-1222 茨城県牛久市南4-44-15
TEL/FAX 029-873-5364

米内沢高同窓会

爽風会

会長 武石 鉄昭
役員 一同

〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-32-20
パティオ北新宿502
TEL 03-3368-2501 FAX 03-3368-8579

ふるさと支援行事「ふるさと訪問」

第3回ふるさと訪問は、県南、県北に続き今回は県央地区の高校2校の訪問と、記念植樹、周辺の重要施設や名勝を巡る1泊2日(平成25年7月3~4日)の日程で、前回と同じく現地集合・現地解散方式で、高橋会長を団長に二組の御夫婦を含む、総勢24名の参加のもとで行われました。

1日目は、秋田駅に集合後、今年で140周年を迎える伝統校、秋田高校を訪問し、佐藤一吉教頭から教育方針、学校の現状などのご説明をいただき、授業中の校内を巡り、同窓会館では140周年特別企画、同窓の元東大総長「佐々木毅展」を見学し、秋田高校を後にしましたが、校舎の正面に掲げられた「品性の陶冶~わが生わが世の天職いかにおのれを修めて世のためつくす」と書かれた横断幕が印象的でした。



秋田高校同窓会館にて

次に新設校、能代松陽高校(能代商業高校と能代北高の統合校)を訪問しました。校名も校章も公募によるもので、太陽と松林と地球をイメージしたという。武藤教頭と山口教頭のお二人の教頭先生から教育理念や特色ある学科等の御説明をいただき、「木都・能代」らしいふんだんに木材の使われた校舎内を見学しました。授業終了後の部活動の最中で、生徒たちの自由なびやかな生き生きとした笑顔がとても印象的で、個々のタレントを生かした国際的に開かれた教育という理念の確かさを実感させられました。



能代松陽高校前にて

次に八望台、寒風山を眺めながら男鹿温泉郷にあるホテル

に移動し、温泉、宴会、なまはげ太鼓、秋田三味線などさまざまな秋田を堪能し、旅の疲れを癒しました。



宿泊した男鹿温泉郷のセイコグランドホテル前にて

この前日には、この旅に先立って、遅れていた前年と前々年度の訪問校湯沢翔北高と秋田北鷹高の記念植樹を、高橋会長と大野会長代行それぞれの立会いのもとで行われました。

次の日は男鹿市菅江真澄研究会会長の天野荘平さんが私たちのバスに同乗し、真澄の歩いた200年ほど前の男鹿の地形、文化、産物、歴史などについてガイドしていただきながら、男鹿をめぐるしました。入道崎から男鹿スカイラインを通り、「つくり育てる漁業」を推進する秋田県水産振興センターを訪れ、タイ、ヒラメ、トラフグなどの栽培漁業を見学し、次に秋田国家石油備蓄基地を訪れ、日本にある12基地のうち5番目の規模を誇るという広大な敷地内を専用バスに乗り換えて見学しました。

昼食後、秋田県庁で高校教育課担当の方から、「高校生の未来創造に向けた取組」についての御説明をいただき、庁舎内を見学し、最後は御多忙極まる佐竹知事を知事室に訪問し、知事と全員で記念写真を撮って、実り多い充実した「ふるさと訪問団」の旅は終わりました。



佐竹知事を囲んでの記念撮影

古川 詳子 記

【エイジー】
Ag
 Akita gracious!

少年の心を持ち続ける...
 大人の男の生活応援誌

秋田の情報を、
 仙台・東京に発信中!!

有限会社 エンカレッジ
 代表取締役 渋谷 明美 (秋田北高卒)

〒011-0904 秋田県秋田市寺内蛸根1丁目13-11-105
 Tel/018-838-6406 FAX/018-838-6407
 Mail/encourage@ag55.com URL/www.ag55.com

武石税理士事務所

〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-32-20
 パティオ北新宿502

武石 鉄昭
 (米内沢高・43年度卒)

TEL 03-3368-2501 FAX 03-3368-8579
 携帯 080-5011-5830

安全コンサルタント
 (登録NO:土第1213号)

小野 鐵雄
 (秋田工高)

〒279-0011 千葉県浦安市美浜 5-6-1003
 TEL/FAX 047-352-8925
 携帯 090-6566-7936

母校が全国大会で大活躍

第20回武蔵野文学賞・高校生部門 優秀賞を受賞

秋田西高 <渋谷 咲さん>

武蔵野文学賞は武蔵野大学・国文学会が主催する平成5年創設の文学賞。第20回を迎えた昨年、新たに高校生部門を新設、公募の範囲を高校生・受験生へと広げた。その記念すべき第1回目の応募に寄せられた38の作品の中から最優秀賞1点、優秀賞3点が選考され、秋田西高の渋谷咲さんの作品(小説)「落涙のとき」が、見事優秀賞に選ばれた。

第92回全国高校ラグビー大会 惜しくもベスト4進出ならず

秋田工高

2年ぶり64回目の花園出場を果たした秋工は、Aシードの実力を発揮。2回戦で若狭東(福井)を48対0、3回戦では青陵(愛知)を66対6の大差で下して勝ち進んだ。しかしながら、準々決勝において14対17で御所実業(奈良)に惜敗し、ベスト4進出はならなかった。



タックルをかわす秋工ラグー
(写真提供/魁新報社)

第62回全国高校スキー大会で 4つの優勝

花輪高

札幌市で開催された第62回全国高校スキー大会男子総合(学校対抗)で花輪高は2位の恵庭南高(北海道)に19ポイントという差をつけ初優勝した。同高は男子リレー、複合の個人(湯瀬航大選手)、女子回転(沼森愛奈選手)でも優勝。またその他多くの種目においても入賞を果たし、スキー競技の強豪校であることを全国に示した。



女子回転優勝の沼森選手
(写真提供/魁新報社)

第68回国体冬季大会 「あきた鹿角国体2013」

第68回国体冬季大会が2年ぶりに鹿角市で開催された。伝統的にノルディック種目に力を発揮する県勢の中、花輪高、秋田北鷹高、十和田高の選手達の活躍が見られた。特に混成チームでの出場となった距離種目のリレー少年男子とリレー女子(社会人との混成チーム)は、見事に優勝の栄冠を勝ち取り、地元開催に華を添えた。

●以下は高校生以下の出場種目における県勢の主な成績。

距離：少年男子 10キロクラシカル

2位・田中 聖土/花輪高

3位・児玉 宗史/十和田高

複合：少年男子

優勝・湯瀬 航大/花輪高

※前半のジャンプで9位、タイム差54秒を覆しての優勝だった。

純飛躍：少年男子

4位・齋藤 翔太/秋田北鷹高

※同選手は複合・少年男子にも出場、10位に入っている。

リレー：少年男子(10キロ×4)

優勝・秋田チーム・佐藤 太一/秋田北鷹高

・田中 聖土/花輪高

・児玉 宗史/十和田高

・倍賞 和己/花輪高

リレー：女子(5キロ×4)

優勝 秋田チーム・中嶋 愛莉/秋田北鷹高

・折戸 仁美/十和田高

・大森 菜保子/秋田ゼロックス

・石垣 寿美子/秋田ゼロックス

大回転：少年女子

3位・沼森 愛奈/花輪高

※唯一行なわれたアルペン種目、大回転の少年女子の部で見事3位に入った。



秋田南高同総会
東京南翔会

会長 保坂 武文

事務連絡先/幹事長 大森 素弘

〒106-0044 東京都港区東麻布1-16-8-801

TEL 03-3505-0304

http://www.akita-minami.net/

秋田中央高同窓会
東京一交会

会長 中村 千枝子

役員 一同

〒192-0352 東京都八王子市大塚293-43

TEL/FAX 042-678-4485



東京雄水会

秋田商高同窓会 東京支部

会長 岸本 六蔵

連絡先/幹事長 畑澤 富美夫

〒356-0036 埼玉県川口市飯塚1-2-16-502

TEL 048-254-1641 FAX 048-254-1672

大曲高同窓会／青麻会東京支部

母校大曲高校は2008年(平成20年)に100周年を迎えました。
 青麻会東京支部は開校から約50年遅れて1956年(昭和31年)に発足して今年で57年になります。2年毎に総会を開催していますが参加者数が減少傾向にあるため、若い会員の入会促進に努めています。県外支部は、仙台支部と東京支部しかないので、所属会員は相当数居るはずですが、個人情報保護から住所整備がままならず、若い会員を増やすべくFacebookなどを活用しています。総会は各年度のクラス会の前段と位置付けて、低費用で魅力的な内容の企画になるように頑張っています。女子駅伝の全国大会出場や、平成25年夏の野球では準決勝進出などもあり、幹事会は結構盛り上がっています。Facebookを通して若い会員の参加もあり、これからが楽しみです。

青麻会 東京支部長 高橋 富雄 記

平成25年6月の
支部総会



天野ジプシー
バイオリニストの演奏に
聞き惚れている参加者

湯沢高同窓会／東京愛宕会

湯沢高校は、昭和18年4月日に秋田県では7番目、全国最後の旧制中学として誕生しました。戦後の学制改革により湯沢南高等学校、昭和34年に湯沢高等学校と改称され、今日に至っています。

建学の精神を「師弟共励」とし、日々実践に努めています。

東京愛宕会は関東地域に在住の卒業生によって組織され、各期の同期会も盛んなことから、各期ごとに世話人を置き、総会では世話人のご尽力により出席者を募っております。

また、親子・兄弟が「湯校生」という傾向も強いのでこちらの方からも、総会出席者の会員増強を図っているところです。

東京愛宕会 会長 長瀬 良市 記



定期総会にて

秋高連愛好者・第1回親善ゴルフコンペ開催

在京秋田県高等学校同窓会連合会は、平成25年7月19日、日立高鈴ゴルフクラブ(茨城県常陸太田市)において、秋高連愛好者・第1回ゴルフコンペを開催しました。参加者は32名(内女子3名)、参加校は15校(大館鳳鳴・秋田・秋工・秋田北・秋高・秋田中央・明桜・金足農・本荘・大曲農・横手・横手工・湯沢翔北)でした。

東京駅丸の内ビル前に7時集合の送迎バスで21名、11名がマイカーで9時20分に到着しました。

当日は猛暑が一服し又ゴルフ場は330mの高地であり、気温は25℃と高原特有の爽やかな風の中、素晴らしいコンディションでプレーができました。しかし、初めての組合せと懇親が主ということで、全体的に成績は今一つのようなでした。

新ベリア方式が採用され、優勝は井島捷之さん(秋工)、ベストグロス賞は田中義雄さん(大館鳳鳴)でした。表彰式は時間の都合

でソフトドリンクパーティーとし、帰りのバス内でビール・日本酒等で大いに盛り上がり、懇親が深まりました。

今後も継続して開催することに参加者全員が賛同し、次回を楽しみに散会となりました。

次回は各校のゴルフ愛好者の多数参加を期待しております。

第1回親善ゴルフコンペ
参加メンバー



「汝何の為に其処に在り哉」

秋高S42卒東京同窓会

吉村和就、宮腰良一、澁谷 潔、小松久男
 畑山康幸、高橋和正、武内 暁、川口公作
 佐藤貞直、清水光雄、長谷川猛、喜藤憲一
 芳賀直樹、佐々木正、熊谷 朗、大森正高
 越後屋秀博、田村信次、伊藤広文、大野省治



あげまき会東京支部

秋田北高同窓会

支部長 古川 詳子
 役員 一同

〒222-0011 横浜市港北区菊名4-11-28
 TEL/FAX 045-431-7144



東京秋工会

秋田工業高校同窓会 東京支部

会長 三平 俊悦
 役員 一同

〒216-0035 川崎市宮前区馬絹855-3
 TEL/FAX 044-852-0891

秋田県だより

(1) 「第29回国民文化祭・あきた2014」開催！

「第29回国民文化祭・あきた2014」の開催まであと1年となりました。2014年10月4日から11月3日まで開催される国民文化祭は、「発見×創造 もう一つの秋田」をテーマに、県内各地で多くの文化イベントが実施されます。

国民文化祭は、文化の国体と言われており、多くの方々が秋田を訪れることとなりますので、県ではこのような機会に、秋田の美しい自然や伝統文化、自慢の郷土料理、豊かな人情といった、まるごと秋田をお楽しみいただきたいと考えております。また首都圏においては、秋高連や県人会連合会など16の県人組織が、「国民文化祭あきた首都圏応援団」を設立し、首都圏からもこのイベントを支援していくこととしております。

来年の秋は、皆様お誘いの上、「秋田の文化」を旅してみたいはいかがですか？



(2) 2013秋、首都圏で秋田の大型観光キャンペーン始まる！

県、市町村、地元の民間業者等がJRグループと共同で実施する国内最大規模の観光キャンペーン「秋田デスティネーションキャンペーン」(2013年10月1日～12月31日)がいよいよ始まります。

9月27～29日はオープニングとして、有楽町の東京国際フォーラム地上広場にて、「秋田けけ祭り」を開催します。秋田の温泉から直送の足湯(後生掛、鶴の湯、小安峡)、約70種類の地酒試飲、お米のプレゼント、西馬音内盆踊り等の郷土芸能披露の他、29日には秋田美の国大使である加藤夏希さん(由利本荘市出身)も登場します。ご家族・知人等をお誘い合わせの上、お越し頂きますようお願いいたします。

(3) 首都圏における秋田の情報はWEBサイトとFacebookページに満載！

首都圏にお住まいの方々へ情報提供する手段として、昨年WEBサイトとFacebookページを新たに開設して1年が過ぎ、多くの皆様からご覧いただいております。

首都圏で開催される観光・物産イベントや、秋田ゆかりの飲食店の紹介等、首都圏で秋田を感じることができる情報を日々更新しておりますので、是非ご覧ください。また、皆様からもゆかりの飲食店、隠れた名店に関する情報を、秋田県東京事務所までお寄せくだされば幸いです。



サイトトップページ

<http://common.pref.akita.lg.jp/akitavisiontokyo/index/>

編集後記

今年もまた昨年を上回る猛暑に、さらに予測不能の災害に襲われた夏でしたが、どんな災害にもどんな酷暑にも負けない、郷土愛に燃えた在京同窓会の皆様の熱いハートに後押しされながら、どうにか秋高連広報誌第4号が出来上がりました。ふるさと秋田を思いながら、ひととき郷愁に浸って頂けたら幸いです。

過疎化による伝統行事の継承が危ぶまれる中、今年の竿燈まつりでは、過去最多の266本が梅雨明けの夜空を彩り大盛況だったと新聞にありました。今年の12月から「国民文化祭in秋田」の東京でのプレ・イベントが始まります。国文祭の成功を祈りながら、豊かに実る稲穂を模した竿燈のように秋田と在京同窓会秋高連のより豊かな発展を心から念じております。

編集責任者 古川 詳子 記



雄物川高同窓会
関東支部

支部長 加賀 幸夫
事務連絡先/理事 近江 彰

〒350-0466 埼玉県入間郡毛呂山町平山3-5-16
TEL 0492-95-2156



湯沢翔北高首都圏同総会
鈴懸・まほろば会

会長 山田 雅子
副会長 三浦 芳博

〒263-0051 千葉県稲毛区園生町1223-1-B506
TEL/FAX 043-251-2704

長瀬良市税理士事務所

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-7-14-303

長瀬 良市
(湯沢高)

TEL 03-3315-7961
FAX 03-3315-4549

第3回高校生環境活動発表会全国大会で 研究成果を披露

横手清陵学院高 <地球温暖化影響探究班>

東京の文化放送メディアプラスで開催された「第3回高校生環境活動発表会全国大会」に、横手清陵学院高・地球温暖化影響探究班の4名が参加。同大会は各地方大会(全国6地区)で選抜された高校のみが参加でき、優秀な発表に対しては環境大臣賞等が授与される。受賞には至らなかったが、「横手市における農作物への地球温暖化の影響」というテーマで、これまでの研究成果を堂々と披露した。

第37回全国高等学校総合文化祭 書道部門で特別賞

横手城南高 <大槻 侑主さん>

全国高等学校総合文化祭は文化部のインターハイとも言われる日本全国の高校生を対象とする芸術文化活動の祭典。37回目となる今年の開催地長崎県には各都道府県から推薦された高校生約2万人が集い、対象19部門の舞台発表や展示発表が5日間に亘って繰り広げられた。秋田県からも推薦を受けた高校が各部門に参加。その中で、書道部門に参加した横手城南高・大槻侑主さんの作品が特別賞を受賞している。

第60回NHK杯全国高校放送コンテスト アナウンス部門・入選

由利高 <竹内 ひよりさん>

テレビドキュメント部門・入賞

秋田北高 <放送部>

第60回となる平成25年度のNHK杯全国高校放送コンテストが国立オリンピック記念青少年総合センター・NHKホールを会場に行なわれた。今年度は全6部門に全国から1662校がエントリーし、各都道府県の予選を通過した528校が本戦に参加。秋田県からも各部門それぞれに規定数の参加があり、アナウンス部門で由利高・竹内ひよりさんが入選、テレビドキュメント部門で秋田北高放送部制作の作品「一期一会」が入賞(制作奨励賞)という結果だった。

平成25年度全国高等学校総合体育大会 「北部九州総体」

平成25年度の全国高校総体は北部九州4県を会場に、29競技(33種目)で熱戦が繰り広げられた。残念ながら秋田県勢が優勝した競技・種目はなかったが、いくつかの競技において優秀な成績を残している。

●以下、3位以内の成績を残した競技・種目について記載。

ボート：女子=かじ付4人スカル

3位・本荘高(加藤、鈴木、土田、伊藤、後藤)

カヌー：男子=スプリント・カヤックシングル(500m)

3位 佐々木 空/由利高

※ 同選手は同種目の200mにおいても8位に入っている。

自転車：男子=3000メートル個人追い抜き

3位 佐々木 文平/大曲農高

全国高校軟式野球大会 53年ぶり4強進出

秋田商高

第58回全国高校軟式野球選手権大会、北東北代表の秋商は高砂市野球場で土浦日大(北関東・茨城)と対戦し、5-0で快勝。1960年以来53年ぶりの準決勝進出となった。準決勝は新田高(愛媛)との対戦となったが、惜しくも3-5で敗れた。同校は東京国体に単独チームで出場する。



快進撃でベスト4に進出
(写真提供/冠新報社)

※ 以上は平成24年9月～平成25年8月までの各校の主な活躍



東京大農会

会長 藤井 秋郎
役員一同

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-10-2
(株)レジーナ内 東京大農会事務局
TEL 048-862-0020 FAX 048-861-0777

東京美入野同窓会

横手高校

会長 手塚 慶一
事務局長 今川 政春

〒356-0036 埼玉県ふじみ野市南台1-13-16 今川方
TEL 049-261-5710 FAX 049-261-5790



関東・若つた会

横工・横手清陵学院高同窓会

会長 相馬 基
事務連絡先/幹事長 藤原 和広

〒182-0034 東京都調布市下石原3-20-4
TEL 042-444-0351 FAX 042-444-4425